

イタリアンライグラスの中生優良品種「タチサカエ」

畜産研究部

1. 研究の背景

イタリアンライグラスは、収量が多く、嗜好性の高い秋播種の冬作飼料作物として栽培されているが、多様な特性を持った多くの品種が市販されており、作付品種の選定を行う判断材料が求められている。

そこで、市販品種のうち有望度の高い品種について本県における諸特性を明らかにし、優良品種の選定を行い、新たに中生品種の「タチサカエ」を奨励品種に選定したので紹介する。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

- ・中生奨励品種「タチムシャ」より初期生育が良好であり、出穂始めは5日程遅い。
- ・草丈は「タチムシャ」より高く、合計乾物収量も多収で乾物率も高い。

表1 生育特性

年度	品種・系統	播種日	発芽期	発芽 良否	定着 時草 勢	出穂始
		月日	月日	1~9	1~9	月日
H24	タチサカエ	10月24日	10月30日	8.7	9.0	4月25日
	タチムシャ(標)	10月24日	10月30日	8.0	7.0	4月16日
H25	タチサカエ	10月30日	11月5日	8.3	9.0	4月19日
	タチムシャ(標)	10月30日	11月5日	8.3	7.0	4月16日
H26	タチサカエ	10月22日	11月5日	8.0	8.3	4月25日
	タチムシャ(標)	10月22日	11月5日	8.3	6.7	4月20日

注：発芽良否、定着時草勢、は、1(極不良)~9(極良)

表2 生育特性

年度	品種・系統	収穫日		出穂 程度	いも ち病	斑点 病	倒伏	草丈 (cm)	生草 収量 (kg/a)	乾物 収量 (kg/a)	乾物 率 (%)
		月日	月日	1~9	1(無)~9(甚)	1~9	1~9	(kg/a)	(kg/a)	(%)	
H24	タチサカエ	5月7日	6月7日	9	2.2	1.0	6.0	132	1597 (102)	207 (95)	13.0
	タチムシャ(標)	5月1日	6月7日	9	2.0	1.0	6.0	125	1569 (100)	219 (100)	14.0
H25	タチサカエ	5月13日	6月7日	9	1.0	1.2	4.2	125	1306 (128)	226 (116)	17.3
	タチムシャ(標)	5月7日	6月3日	9	1.3	1.7	4.3	119	1024 (100)	194 (100)	18.9
H26	タチサカエ	5月1日	6月6日	9	1.0	1.0	4.8	136	1744 (133)	252 (113)	14.4
	タチムシャ(標)	5月1日	5月28日	9	1.2	1.0	1.5	123	1311 (100)	223 (100)	17.0

注：1) 出穂程度は1(極少)~9(極多)。病害、度は1(無)~9(甚大)。

2) 出穂程度、病害、倒伏程度、草丈、乾物率は、2回刈りの平均。各収量は合計。

3) ()は標準品種「タチムシャ」に対する%

3. 期待される効果

- ・イタリアンライグラスの収量増と飼料コストの削減

4. 担当機関連絡先

畜産研究部 飼料・環境チーム

TEL：0974-76-1248

住所：大分県竹田市久住町大字久住3989-1